



学 校 通 信

長 尾 中 だ よ り

令和7年10月31日発行
枚方市立長尾中学校

学校教育基本目標:「自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成」

本校のめざす生徒像:①正義を貫ける生徒 ②感謝の心をもつ生徒 ③主体的に行動できる生徒

体育祭 ～みんなで1つに～

晩秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

先日の体育祭では、地域・保護者の皆様、お越しいただきありがとうございました。少し肌寒い気候でしたが、体育祭の日を迎えることができました。生徒会とPTAの企画により、PTAからプレゼントされたTシャツがとてまかっこよく、グラウンドに彩りを添えていました。改めまして、PTAをはじめ保護者の皆様には、心温まる贈り物、そして日頃よりのご支援に、心より感謝申し上げます。生徒たちにとって大きな励みとなりました。

朝からの競技、応援、そして運営に至るまで、全員が力を合わせて素晴らしい体育祭を作り上げてくれました。勝ったチームも、惜しくも負けたチームも、それぞれの持ち味を発揮し、どの競技でも仲間とともに全力を尽くした姿はとても感動的でした。競技の中で見せた真剣な表情、応援の声、助け合う姿勢、どれも長尾中学校の誇りです。また、準備や運営に携わってくれた生徒会と体育委員会を中心とした各委員会の皆さん、陸上部、そして有志の皆さんに心より感謝申し上げます。皆さんの支えがあってこそ、体育祭が成功しました。この体育祭で得た経験や絆を、これからの学校生活にも活かしていきましょう。

研究授業、学校創成プロジェクト委員会も参加

10月17日(金)に長尾中学校で、文科省「リーディングDXスクール事業」の研究授業が実施されました。授業ではデジタル教科書等のICTが活用され、生徒が自ら考え、表現し、協働的に学ぶ姿が見られました。学校創成プロジェクト委員会の生徒が授業参観と研究協議会に参加し、教職員と意見交換を行いました。関西大学副学長の竹内理教授から、DXの進展や生徒の深い学びにつながるICTの効果的な活用について貴重な助言がありました。先生方は生徒の意見を授業改善に活かす姿勢を示しました。今後も生徒の意見を取り入れながら、ICTを活用した教育の質の向上に積極的に取り組む方針です。

体育祭



研究授業



学校創成プロジェクト委員



3年生キャリア教育（看護師体験・ソフトボール指導）

10月6日（月）の3・4時間目に、明浄学院高等学校衛生看護科の先生方をお招きし、看護師体験授業を実施しました。生徒たちは4人1組のグループに分かれ、血圧測定や聴診器の使い方を体験しました。特に、聴診器で自分や友達の心音や呼吸音を聞いたときには、驚きの表情を浮かべる生徒も多く、貴重な体験となりました。授業の最後には、看護教員による筋肉内注射の実演を見学し、医療現場の緊張感を肌で感じる事ができました。

看護師という職業は、病気やけがで不安な人に寄り添い、命を守り、心を支える、やさしさと強さを兼ね備えた仕事です。「ありがとう」の言葉が、何よりのやりがいになります。医療の知識だけでなく、人を思いやる気持ちが大切であることを学び、看護師という職業に興味を持った生徒もいました。今回の体験が、将来の進路を考えるきっかけになれば幸いです。

10月7日（火）の5・6時間目には、プロ野球独立リーグ球団「大阪ゼロロクブルズ」の選手の皆さんにお越しいただき、体育の授業であるソフトボールの特別指導をしていただきました。ボールの投げ方や捕り方を丁寧に教えていただき、選手のキャッチボールや遠投の迫力に、生徒たちは目を輝かせていました。実技を交えた楽しい指導により、ソフトボールの魅力を存分に感じる事ができました。授業後には、高校で野球部への入部を考えている生徒が進路について相談する姿も見られました。また、放課後には本校野球部への指導も行っており、貴重な学びの時間となりました。

大阪ゼロロクブルズは、2011年に東大阪市で発足したプロ野球独立リーグの球団で、現在は「さわかみ関西独立リーグ」に所属しています。初代監督の村上隆行氏をはじめ、村田辰美氏、桜井広大氏、藤井秀悟氏、そして2025年からは谷口功一氏など、元プロ野球選手が監督を務めてきました。独立リーグには、日本のプロ野球やメジャーリーグを目指す若手選手や再起をかける元プロ選手が多く在籍しており、野球だけでなく社会経験を積むことで人間的にも成長できる場となっています。独立リーグは、夢に向かって挑戦する選手たちを育てる大切なステージです。

1年生自転車交通安全

10月27日（月）の6時間目に、交野警察署交通安全課の警察官の方をお招きし、自転車の交通安全についてご講話いただきました。ヘルメットの着用推進や交通ルールを守ることの重要性、令和8年度から施行される道路交通法の改正点について、詳しくご説明いただきました。自転車を安全に利用し、被害者にも加害者にもならないよう、日頃から交通ルールを守り、注意して運転しましょう。

看護師体験



ソフトボール授業



自転車交通安全

